

平成 29 年 7 月 4 日

会 員 各 位

公益社団法人 日本鑄造工学会東北支部  
鑄造技術部会部会長 安 斎 浩 一

## (公社)日本鑄造工学会 東北支部 第 95 回鑄造技術部会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、第 95 回鑄造技術部会を下記の要領で開催することになりました。  
ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

日 時 平成 29 年 7 月 28 日(金) 13:40～14:00(支部表彰式) (13:00 より受付)  
14:00～16:40(部会)  
17:00～19:00(懇親会)  
部会会場 青森県 八戸地域地場産業振興センター ユートリー 5F 視聴覚室  
<http://www.youtree.com/>  
〒039-1102 青森県八戸市一番町1丁目9-22 Tel:0178-27-2227(代表)  
懇親会会場 ユートリー8F 中ホール

### 議 題

#### 支部表彰式 (13:40～14:00)

#### 総 会 (14:00～14:10) (資料 No.95-1)

- (1) 前回議事録の承認
- (2) 鑄造技術部会の開催案内方法について

#### 講 演 (発表 25 分、質疑応答 5 分)

- (1) 14:10～14:40  
「ダクタイル押湯方案最適化による歩留り向上」(資料 No.95-2)  
○窪田高尋 (福島製鋼)
- (2) 14:40～15:10  
「球状黒鉛鑄鉄の機械的性質に及ぼす接種時期の影響」(資料 No.95-3)  
○高川貫仁、池浩之、岩清水康二、黒須信吾 (岩手県工業技術センター)

休憩(15:10～15:30)

- (3) 15:30～16:00  
「Al-Mg 系合金鑄物の機械的性質に及ぼす鑄造条件の影響」(資料 No.95-4)  
○齋藤壱実、藤野知樹、高橋俊祐 (山形県工業技術センター)
- (4) 16:00～16:30  
「3D スキャナ活用事例」(資料 No.95-5)  
○永井隼人 (高周波鑄造)

- (5) 16:30～16:40  
その他

## 1. 支部表彰式

日 時 平成 29 年 7 月 28 日(金)13:40~14:00 (13:00 より受付)

会 場 青森県 八戸地域地場産業振興センター ユートリー 5F 視聴覚室

## 2. 鑄造技術部会

日 時 平成 29 年 7 月 28 日(金)14:00~16:40

会 場 青森県 八戸地域地場産業振興センター ユートリー 5F 視聴覚室

会 費 無料

## 3. 懇親会

日 時 平成 29 年 7 月 28 日(金)17:00~19:00

会 場 ユートリー8F 中ホール

会 費 5,000 円(当日、会場受付でお支払い下さい)

## 4. 出席申込

平成 29 年 7 月 14 日(金)までに FAX か E-mail でお申し込み下さい。

- (1) 懇親会ご出席の方は、会費 5,000 円を当日受付でお支払い下さい。
- (2) ご講演の際にはプロジェクター(パソコンあり)が使用可能です。プロジェクターをお使いの場合は USB メモリーをご持参ください。 ※ご不明の点がありましたら、下記宛おたずね下さい  
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-11-1009  
東北大学大学院工学研究科 金属フロンティア工学専攻 安齋研究室 平田直哉  
TEL : 022-795-7350, FAX : 022-795-7348 E-mail : hirata@material.tohoku.ac.jp

## 5. 案内図

八戸地域地場産業振興センター ユートリー

〒039-1102 青森県八戸市一番町1丁目9-22 Tel : 0178-27-2227(代表)



FAX : 022-795-7348 or [hirata@material.tohoku.ac.jp](mailto:hirata@material.tohoku.ac.jp)

東北大学大学院工学研究科 金属フロンティア工学専攻 安齋研究室 平田直哉

## 日本鑄造工学会東北支部第 95 回鑄造技術部会申込書

部 会	出席 ・ 欠席 出席者氏名
懇 親 会	出席 ・ 欠席 出席者氏名
会社・所属名	
電 話 番 号 フ ァ ッ ク ス E - m a i l	
連絡事項など	

### 重要なお知らせ・お願い

(メールによる開催案内への移行について)

他地区の部会では、利便性や経済性の面から、メールによる開催案内を利用するケースが多いようです。本部会におきましても、ご承諾いただける企業様はメールによる案内へと移行させていただきたく存じます。

つきましては、次回(第96回)以降の案内送付方法について、以下のアンケートへの回答をお願いします。

メールによる案内	可 ・ 不可
可 の 場 合	案内送付先メールアドレス 担当者名・所属
その他連絡事項など	